



Red Hat build of OpenJDK 11

Eclipse Temurin 11.0.18 のリリースノート

法律上の通知

Copyright © 2024 Red Hat, Inc.

The text of and illustrations in this document are licensed by Red Hat under a Creative Commons Attribution–Share Alike 3.0 Unported license ("CC-BY-SA"). An explanation of CC-BY-SA is available at

<http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/>

. In accordance with CC-BY-SA, if you distribute this document or an adaptation of it, you must provide the URL for the original version.

Red Hat, as the licensor of this document, waives the right to enforce, and agrees not to assert, Section 4d of CC-BY-SA to the fullest extent permitted by applicable law.

Red Hat, Red Hat Enterprise Linux, the Shadowman logo, the Red Hat logo, JBoss, OpenShift, Fedora, the Infinity logo, and RHCE are trademarks of Red Hat, Inc., registered in the United States and other countries.

Linux[®] is the registered trademark of Linus Torvalds in the United States and other countries.

Java[®] is a registered trademark of Oracle and/or its affiliates.

XFS[®] is a trademark of Silicon Graphics International Corp. or its subsidiaries in the United States and/or other countries.

MySQL[®] is a registered trademark of MySQL AB in the United States, the European Union and other countries.

Node.js[®] is an official trademark of Joyent. Red Hat is not formally related to or endorsed by the official Joyent Node.js open source or commercial project.

The OpenStack[®] Word Mark and OpenStack logo are either registered trademarks/service marks or trademarks/service marks of the OpenStack Foundation, in the United States and other countries and are used with the OpenStack Foundation's permission. We are not affiliated with, endorsed or sponsored by the OpenStack Foundation, or the OpenStack community.

All other trademarks are the property of their respective owners.

概要

Eclipse Temurin 11.0.18 のリリースノートには、OpenJDK 11 の新機能の概要と、潜在的な既知の問題と考えられる回避策の一覧が記載されています。

目次

はじめに	3
RED HAT BUILD OF OPENJDK ドキュメントへのフィードバック	4
多様性を受け入れるオープンソースの強化	5
第1章 ECLIPSE TEMURIN のサポートポリシー	6
第2章 ECLIPSE TEMURIN の機能	7
新機能および拡張された機能	7
強化された BMP 境界	7
サウンドのバンキングの改善	7
強化されたデータグラムトランスポート層セキュリティー (DTLS) のパフォーマンス	7
SunMSCAPI プロバイダーは、新しい Microsoft Windows キーストアタイプをサポートします	7
LoginModule 実装に関する注記を追加	8

はじめに

Open Java Development Kit (OpenJDK) は、Java Platform Standard Edition (Java SE) のオープンソース実装です。Eclipse Temurin は、OpenJDK 8u、OpenJDK 11u、および OpenJDK 17u の 3 つの LTS バージョンで利用できます。

Eclipse Temurin のバイナリーは、macOS、Microsoft Windows と、Red Hat Enterprise Linux や Ubuntu を含む複数の Linux x86 オペレーティングシステムで利用できます。

RED HAT BUILD OF OPENJDK ドキュメントへのフィードバック

エラーを報告したり、ドキュメントを改善したりするには、Red Hat Jira アカウントにログインし、課題を送信してください。Red Hat Jira アカウントをお持ちでない場合は、アカウントを作成するように求められます。

手順

1. 次のリンクをクリックして [チケットを作成します](#)。
2. **Summary** に課題の簡単な説明を入力します。
3. **Description** に課題や機能拡張の詳細な説明を入力します。問題があるドキュメントのセクションへの URL を含めてください。
4. **Submit** をクリックすると、課題が作成され、適切なドキュメントチームに転送されます。

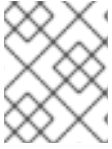
多様性を受け入れるオープンソースの強化

Red Hat では、コード、ドキュメント、Web プロパティにおける配慮に欠ける用語の置き換えに取り組んでいます。まずは、マスター (master)、スレーブ (slave)、ブラックリスト (blacklist)、ホワイトリスト (whitelist) の 4 つの用語の置き換えから始めます。この取り組みは膨大な作業を要するため、今後の複数のリリースで段階的に用語の置き換えを実施して参ります。詳細は、[Red Hat CTO である Chris Wright のメッセージ](#) をご覧ください。

第1章 ECLIPSE TEMURIN のサポートポリシー

Red Hat は、一部の Eclipse Temurin のメジャーバージョンをサポートします。一貫性を保つために、これらのバージョンは、Oracle が Oracle JDK 向けに長期サポート (LTS) を指定しているバージョンと同じになります。

Eclipse Temurin のメジャーバージョンは、最初に導入された時点から少なくとも 6 年間サポートされます。詳細は、[Eclipse Temurin のライフサイクルおよびサポートポリシー](#) を参照してください。



注記

RHEL 6 のライフサイクルは 2020 年 11 月に終了します。このため、Eclipse Temurin はサポート対象の構成として RHEL 6 をサポートしません。

第2章 ECLIPSE TEMURIN の機能

Eclipse Temurin には、OpenJDK のアップストリームディストリビューションの構造の変更は含まれません。

Eclipse Temurin の最新の OpenJDK 11.0.18 リリースに含まれる変更およびセキュリティ修正の一覧は、[OpenJDK 11.0.18 Released](#) を参照してください。

新機能および拡張された機能

次のリリースノートを確認して、Eclipse Temurin 11.0.18 リリースに含まれる新機能と機能拡張を理解してください。

強化された BMP 境界

デフォルトでは、OpenJDK 11.0.18 はリンクされた International Color Consortium (ICC) プロファイルを BMP イメージにロードすることを無効にします。この機能を有効にするには、新しい **sun.imageio.bmp.enabledLinkedProfiles** プロパティを **true** に設定します。このプロパティは、古い **sun.imageio.plugins.bmp.disableLinkedProfiles** プロパティを置き換えます。

[JDK-8295687](#) (JDK Bug System) を参照してください。

サウンドのバンキングの改善

以前は、**SoundbankReader** 実装 **com.sun.media.sound.JARSoundbankReader** が URL から JAR サウンドバンクをダウンロードしていました。OpenJDK 11.0.18 では、この動作はデフォルトで無効になりました。この動作を再度有効にするには、新しいシステムプロパティ **jdk.sound.jaroundbank** を **true** に設定します。

[JDK-8293742](#) (JDK Bug System) を参照してください。

強化されたデータグラムトランスポート層セキュリティ (DTLS) のパフォーマンス

OpenJDK は、新規および再開されたすべてのハンドシェイク通信で DTLS Cookie を交換するようになりました。

以前のリリースの動作を再度有効にするには、新しいシステムプロパティ **jdk.tls.enableDtlsResumeCookie** を **false** に設定します。

[JDK-8287411](#) (JDK Bug System) を参照してください。

SunMSCAPI プロバイダーは、新しい **Microsoft Windows** キーストアタイプをサポートします

SunMSCAPI プロバイダーは、ローカル名前空間を **Windows-** に追加する必要がある次の **Microsoft Windows** キーストアタイプをサポートしています。

- **Windows-MY-LOCALMACHINE**
- **Windows-ROOT-LOCALMACHINE**
- **Windows-MY-CURRENTUSER**
- **Windows-ROOT-CURRENTUSER**

これらのタイプのいずれかを指定することにより、ローカルコンピューターの **Microsoft Windows** キーストアの場所へのアクセスを提供できます。これにより、ローカルシステムに保存されている証明書へのキーストアアクセスが提供されます。

[JDK-6782021](#) (JDK バグシステム) を参照してください。

LoginModule 実装に関する注記を追加

OpenJDK 9 リリースでは、実装が **null** 値を拒否できるように、プリンシパルと認証情報を保持する **Set** 実装が変更されました。**add (null)**、**contains (null)**、または **remove(null)** を呼び出そうとすると、**NullPointerException** メッセージが出力されます。

OpenJDK 9 リリースは、**LoginModule** 実装の **logout()** メソッドを更新して、**null** 値をチェックしませんでした。これらの値は、ログイン試行の失敗が原因で発生する可能性があり、**logout()** 呼び出しが **NullPointerException** メッセージを出力する可能性があります。

OpenJDK 11.0.18 リリースでは、**LoginModule** 実装が更新され、**null** 値をチェックします。さらに、このリリースでは、変更がサードパーティーモジュールにも適用されることを示す実装メモが仕様に追加されています。このメモは、サードパーティーモジュールの開発者に、**logout()** メソッドが **NullPointerException** メッセージを出力しないことを確認するようアドバイスしています。

- [JDK-8015081](#) (JDK Bug System) を参照してください。
- [JDK-8282730](#) (JDK Bug System) を参照してください。

改訂日時: 2024-05-10